

# あじさい

## 162号

### 新年親子の集いが

### 開催されました



#### もくじ

- 年頭のご挨拶
- 年男・年女
- きらり
- 育成会 ing
- 新年親子の集い報告
- お知らせ

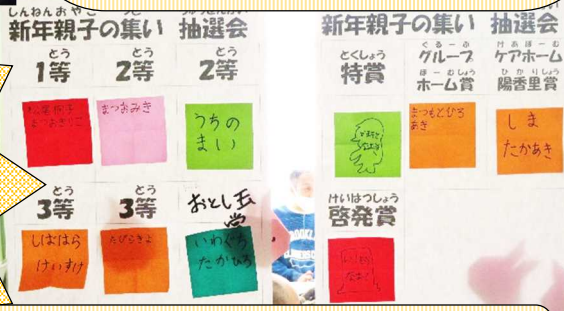


令和4年度「新年親子の集い」が今年も分散で開催されました。今回は式典をリモートで繋ぎ、理事長が夢工房みどりの会場から全体に向けて挨拶され、市長と市議会議長からいただいた祝辞も披露されました。今年の事業所出し物は事業所紹介というテーマで作成され、普段見られない各事業所の様子も観ることができました。

(7ページに関連記事)



今年の育成会賞  
(クオカード 5000  
円分)は夢工房み  
どりの山本良太さ  
んがゲット!!



陽香里工房では誰に当たったか分かりやすいように表を作られていました

福岡在住の画家太田宏介さんは知的障害を伴う自閉症があります。その宏介さんを支え育んできたお母さまより本を寄贈していただきました。この本は2022年に宏介さんとともに起業し作品をプロデュースされている兄である太田信介さんが書かれた本です。『僕らは「きょうだい」で起業する』というタイトル通り、信介さんは宏介さんの作品のレンタルや販売などを行うギャラリー宏介という株式会社を経営されています。本には幼いころから抱えてきたきょうだいとしての思い、宏介さんの絵のすばらしさに気づき、それを知ってもらうために奔走したこれまでのお話など、とても興味深い内容です。「ギャラリー宏介」のホームページより注文もできます。



## 本を寄贈していただきました



# 新年に想う…



皆様、新年明けましておめでとうございます。

コロナは第8波となりなかなか収まりはしないようです。法人の中でも利用者や職員に陽性者が出たり、濃厚接触者になったりで心配は続いており、今年の新年親子の集いも分散開催となりました。皆さんの中には集合型の新年親子の集いをご存じない方もおられるのではとったりしています。しかし、コロナが感染法上の第5類となり季節性インフルエンザ並みの扱いとなるとという話も出ており、心配ではありますが、来年の「新年親子の集い」はみんなで集まってできることを願っております。

さて、法人内の昨年のご報告します。

まず一つ目は、これまで各事業所の人手不足のことでなにかとご心配をかけてきましたが、昨年12月よりインドネシアからの若い職員6名がケアホーム三京に着任してすでに業務に入っています。まだ若い6人ですがはるばるこの長崎に来てくれ、支援も一生懸命やってくれているとのこと。今後ともみなさんからの温かいご支援ご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

また、今年の新年親子の集いの式典のようにオンラインでつなぐ行事や会議も昨今当たり前になってきましたが、昨年からは各事業所で様々な研修をオンラインで取り込む、職員向けのEラーニングをスタートさせました。他に新年から全事業をつなぐ出退勤システムなども導入し、法人内のICT化を進めております。

また、皆様ご承知の知的・発達障害理解啓発キャラバン隊「長崎よかよか隊」についてですが、昨年は多くの地域、多くの場所へ出動しました。昨年は16回の出動となり地域の方たちに知的障害、発達障害についての障害特性や障害のある方たちの思いなどをお伝えして好評を博しております。ただ長崎市のおひざ元での研修会が実施されておらず、先日市長懇談会の折市長さんに直接お願いしたのですが、もっとももっとこれらの活動が広まればと願っております。他の地域では、お母さんだけではなく職員や、また、全く育成会と関係がない方などもその活動意義に賛同して参加しており、障害理解啓発活動として大きい発展を見せているようです。「長崎よかよか隊」に多くの方がご参加いただきますよう心より願っております。

最後に、この1月から長崎市の委託事業「基幹相談支援センター」事業を育成会でお引き受けすることになりました。ただ、長崎市の先般の事情で思うように進まず、長崎市と育成会との契約もまだ調っておりません。1月に入ってから一気に進むのでしょうか、慌てずじっくりと取り組み、内容の充実を第一としていきたいと考えているところです。また、今年度は契約と準備ということになるのでしょうか、次年度令和5年度から、取り組みを具体化して少しづつ前に進めるよう頑張っております。親亡き後を制度でカバーする地域生活支援拠点や障害のある人の地域での安心安全な生活を守る自立支援協議会の主要な事業の要となるような事業です。育成会が地域や専門家とどのように連携し手をつないでいくのか、そのことを有効にするような基幹相談センターの意味をしっかりと追求してまいります。最初のうちはうまくいかないことも多いと思いますが、皆様のご理解とお力添えをお願いして頑張っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。



# 年男・年女集まれ～！



今年うさぎ年です。その飛び跳ねる様子から飛躍や向上の象徴とされています。また、うさぎ年生まれの人は物静かで優しく温厚、警戒心が強く寂しがりやだそうです。育成会のうさぎ年生まれの皆さんはどうでしょうか？今年の年男・年女のみなさんの抱負をご紹介します。これまで集いに参加された年男、年女さんを掲載させていただいていましたが、分散開催になってからは育成会事業所の方のみの掲載となっております。今年育成会以外の事業所をご利用の方からも写真と抱負をいただきました。

## 育成会以外の事業所をご利用の会員さん

デイサービスを休まないようします。  
山下礼子

今年も卵の仕事とスペシャルオリンピックスを頑張ります。  
白石大征

健康に気を付けて働きたいです。  
佐藤一朋

清掃の仕事を頑張ります。友だちと仲良くなりたいです。  
上之園彩

話を最後まで聞き、作業を間違えないように頑張ります。家族が病気をしませんように。  
久保崇志

うさぎのようにジャンプして、チャレンジの年にしたいです  
笹本愛結

コロナで大変ですが、健康に気を付けて仕事と太鼓を頑張ります。  
谷口央

仕事とリハビリを頑張ります。育成会の全国大会にも参加したいです。  
高比良政喜

ビーズやトイレ掃除を頑張って、いっぱいお出かけしたいです。  
田平希代

今年こそ心身ともにしっかり断捨離して、スッキリ丁寧に生活します。  
山口智美(職員)

ワーキング班に行けるように、体力をつけてお仕事を頑張ります。  
浦田恵美

今年が自分の年なので、病気をしないで仕事を頑張ります。  
松竹久美子

お母さんを大切にして、公園清掃の仕事とお菓子作りを頑張ります。  
小森トモ子

2023/01/11 14:16

陽香里工房

今年も楽しく元気にお仕事頑張ります  
山下雅(職員)

本人会とレクを頑張りたいです。  
長橋優希

運動を頑張りたい。体重を減らして健康に過ごしたいです。  
長島僚平

ケガなく皆さんと楽しく生活できたらと思います。  
川口ちよみ(職員)

仕事を頑張る！  
徳永由美子

にんじんの皮むき作業を頑張る！  
吉田弥生

元気に過ごせるようにしたいです  
山中加代子

### 夢工房みどり

今年一年健康で頑張ります。  
藤原剛(施設長)

利用者さんが幸せになるために一人ひとりに合った支援ができるよう知識を身に着けます。  
末吉凱也(職員)

利用者の心に寄り添い、それぞれの個性に合った支援を心がけます。  
原太雅(職員)

病気やケガをうさぎのようにはね飛ばして、健康な一年にしたいです。  
山本孝弘(課長)

健康に気をつけ、笑顔で何事にも積極的に取り組んでいきたいです。  
中村直美(職員)

今年 36 歳になりました。自動車の廃車買取と農機具やバイク、重機、自動車粗大ゴミの車の運転をしたいです。  
濱田剛輔

結婚したいです。  
山口七月

### ワークあじさい

たくさんの仕事にチャレンジしていこうと思います。  
岩田佳男(職員)

今年こそは-10 kg...いや、5 kg痩せます。  
川下雄一郎(職員)

今年は積極的にいろんなことに挑戦していこうと思います。  
石田唯人(職員)

何事もチャレンジして頑張ります。  
島田佳奈(職員)

今年も自分のペースで頑張ります。  
林田公美(職員)

今年もあじさいの家で仕事や活動を頑張ります。  
古里美香

### あじさいの家

のんびりニュースや国会中継を楽しみます。  
堤信行



さんらいずを守ります！

金子広明

ジャンプアップできる  
よう頑張ります。

楠本雄太郎(職員)

自分の得意なことを  
活かせる仕事を見つ  
けたいです。

島津

みなさんの就職をサ  
ポートできるよう頑  
張りたくです。

春井美月(職員)

心も体も強くなり、  
大人の女性を目指  
します。

越山

### さんらいず

12年に一度巡ってくる年男・年女。うさぎ年の皆さん、いいことがたくさんあるといいですね。育成会の皆さんにとって、うさぎ年にちなんで飛躍の年となりますように！！



## 20歳おめでとう！

昨年法改正に伴い18歳から成人となり、今年は「二十歳のつどい」と名称を変え、1月9日に長崎市中心障害者団体連合会主催の式典がブリックホール国際会議場で行われ、16名(申し込み20名)が出席



しました。今年もポートムービーではご家族からのメッセージが読み上げられ、アトラクションでは中国の変面ショーが披露されました。当会からも3名の方が二十歳となられました。おめでとうございます。

今回新成人代表謝辞を述べた小田祐貴さん(さんらいず)をご紹介します。

僕は大好きな公共交通機関で働くのが夢です。仕事に向けて、成人として人の役に立てるよう事業所で訓練をして頑張ります。

成人おめでとう！

祐貴に関わった方々のサポートのおかげで一人でできることが増えましたね。無理しないで、人生を楽しんでください。

母より

「大人として周りの皆さんのためにも頑張りたい」と謝辞を述べられた小田さん、頑張ってください。

## &lt;育成会 ING&gt;

**特定技能外国人の受け入れ**

この12月、ケアホーム三京はインドネシアからの特定技能生6名を受け入れました。「特定技能」とは特定の分野で、ある程度の知識と経験を要する仕事に就くための外国人向けの在留資格で、2019年4月より人手不足が深刻な14の業種に導入されました。この資格を得るためには日本語と働きたい分野の勉強をして日本語能力試験とその分野の技能試験を受けて合格しなければなりません。もちろん三京の6名も日本語と介護の勉強をしてから来日したそうです。初めての土地で慣れない日本語に苦労しながらもケアホームでの仕事に奮闘される6名をご紹介します。お名前はとても長いので、利用者さんも呼びやすいようみなさん愛称で呼ばれているそうです。

## サンさん(23)

ホテルで働いていましたがコロナの影響で辞めました。人にサービスする仕事が好きで介護を選びました。最初は大変だと思ったけど慣れてきました。利用者さんとの会話が楽しいです。

## アユさん(20)

看護師になるためクリニックで働いていました。日本はステキな国だと思って行ってみたかったです。日本語は苦手だけど(日本人の)先輩たちがていねいに説明してくれます。利用者さんに話しかけてもらってうれしかったです。

## アキラさん(22)

日本に興味があり一度は日本に行きたいと思っていました。利用者さんや職員さんたちのおしゃべりが楽しいです。障害がなく生まれたことを感謝するようになりました。



## プトリさん(20)

日本に行くチャンスだと思い、日本語と介護の勉強を頑張りました。日本の新しい機器(入浴用機器や電化製品)に感動しました。最初はできるか心配だったけど、先輩たちに何回も聞いて何回も説明してもらいました。

## スワンさん(23)

4年間看護師の勉強をしていましたが最後の1年の専門学校にはとてもお金がかかるので断念し、日本で働くことにしました。だんだん支援のスピードが上がってできるようになってきたのがうれしいです。

## ロジさん(26)

親は学校の先生を望んでいたけど、狭き門なので断念。日本のアニメが好きで日本に興味があったのでこの道を選びました。初めは一人ひとり違いがあって大変でした。いっぱい考えました。支援がうまくいったときはうれしいです。

インドネシアでは介護施設でのトレーニングをしたものの、来日するまでどんな施設で働くのか分からず障害福祉の仕事と分かって不安になったそうです。ケアホーム職員の村松さんは「最初の頃は3歩くらい下がって遠巻きに見ていたけれど、今はしっかり前に出て話を聞いてくれるようになり、安心して任せられることも増えてきています。」と話されていました。女性は畝刈、男性は鳴見から通勤されており、仕事は夕方からの勤務や夜勤が中心で、残念ながらまだ長崎観光はできていないそうです。インドネシアの方たちはインドネシア語のほかに国内で話されている方言のような言葉や英語を話せる方も多く、みなさんもインタビューはすべて日本語で対応してくださいました。勉強熱心なみなさん、たくさん経験を積んでケアホーム三京のみなさんと心通わせてくださいね。



# 新年親子の集い、今年も分散開催！

1月7日、令和5年新年親子の集いが各事業所に分散して開催されました。育成会以外の事業所をご利用の会員さんは大橋でさんらいず移行のみなさんといっしょに楽しんでいただきました。今年は式典をオンラインで行い、各事業を繋いで会場の様子を見ていただくことができました。



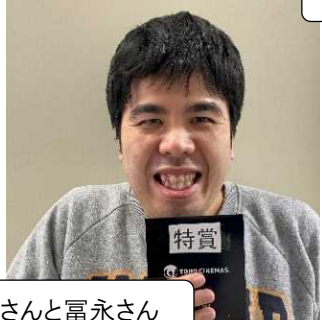
当たって大喜びの青木さんと堀さん

あじさいの家ではリモートでの開催に戸惑いも見られましたが、久しぶりに会う仲間達や抽選会で「あじさいの家」と呼ばれると、大きな歓声や拍手で上がる場面も見られました。ケアホーム三京のインドネシアから来られた技能実習生6名の、聞き取りやすい日本語でやる気あふれる自己紹介がありました。

陽香里工房では新年の誓いや事業所紹介の事前収録や当日の抽選会進行等、利用者の皆さんが主体となって取り組み、盛り上がりました。各事業所を繋いでの通信では、前日より練習を重ねた成果もあり、陽香里工房開設10周年を迎えたことを笑顔で元気に伝えることができ、皆さん大満足の様子でした。



事業所内の様子を中継で伝える利用者のみなさん



見事に賞品ゲットの後藤さんと富永さん

ワークあじさいでは、今年はZOOMで他事業所の方の元気な姿を見ることができて、嬉しそうにされていました。また、抽選会ではどの景品が当たるか、わくわくドキドキしながら盛り上がりました。来年こそは、新年親子の集いで他事業所の皆さんに会えるといいねとの声がたくさん上がっていました。

午前中の式典では、今年は理事長挨拶が夢工房みどりで行われました。その後は飾りつけや新年の抱負書きをして、ふれあいコーナーでのDVD鑑賞や抽選会を楽しみました。みどりは今年も強運を持った方が多く、たくさんの方が景品を手に入っていました。



飾りつけを頑張る森さん



特賞ゲットの碓野さん



さんらいずの商品をPRする石橋さんと石本さん



お年玉賞ゲットの水江さん

さんらいずは大橋、坂本、桜木の3か所をオンラインでつないで親子の集いに参加しました。忘年会や本人会などをオンラインで開催しているのでみなさん慣れたもので、緊張することなくリラックスして楽しんでいました。抽選会では、1回1回緊張しながら見守っていました。来年はみなさんと一緒に楽しむことができればいいと思います。



# おしらせ



社会福祉法人  
 長崎市手をつなぐ育成会 広報部  
 長崎市大橋町 19-19  
 文教カテリーナ1F  
 Tel:095-845-5677

E-mail:tewotunagu@hi.enjoy.ne.jp

**フラワーアレンジメント・書道**  
 フラワーは第2、第4土曜日の10:30、書道は第4土曜日の13:00から実施中です！  
 フラワーは1回1400円、書道は1回500円です。

**2月の定例会**

日時：2月22日（水）10:00～12:00  
 ハートセンター5F会議室 内容：「どうする？育成会」  
 昨年のアンケートを参考に会員の要望・思いなどについていっしょに考えてみましょう。  
 定例会へのお申し込み、お問い合わせは啓発事務局 TEL845-5677 まで

## 2、3月の本人活動『スマイルくらぶ』の予定

- 2/5(日)「市役所新庁舎展望室見学」  
9:30～14:30,参加費 500円+実費
- 2/11(土)「フラワー&ゲーム」  
9:30～14:30,参加費 600円+実費  
※フラワーのみ 10:30～11:30、参加費 1400円
- 2/12(日)「バレンタインチョコ作り」  
9:30～14:30,参加費 500円+実費
- 2/19(日)「カラオケ」  
13:00～15:00,参加費 300円+実費
- 2/23(木)「ミートソース作り」  
9:30～14:30,参加費 500円+実費
- 2/25(土)「フラワーアレンジメント&書道」  
9:30～14:30,参加費 800円+実費  
※フラワーのみ 10:30～11:30、参加費 1400円  
※書道のみ 13:00～14:30,参加費 500円
- 2/26(日)「祐徳稲荷」  
9:30～15:30,参加費ひとり 600円+実費

- 3/5(日)「春のちらし寿司作り」  
9:30～14:30,参加費 500円+実費
- 3/11(土)「フラワー&ゲーム」  
9:30～14:30,参加費 600円+実費  
※フラワーのみ 10:30～11:30、参加費 1400円
- 3/12(日)「科学館&ランチ」  
9:30～14:30,参加費 500円+実費
- 3/19(日)「茶話会」  
13:00～15:00,参加費 300円+実費
- 3/21(火)「唐揚げカレー作り」  
9:30～14:30,参加費 500円+実費
- 3/25(土)「フラワーアレンジメント&書道」  
9:30～14:30,参加費 800円+実費  
※フラワーのみ 10:30～11:30、参加費 1400円  
※書道のみ 13:00～14:30,参加費 500円
- 3/26(日)「祐徳稲荷」  
9:30～15:30,参加費ひとり 600円+実費

★各活動には定員があります。お申し込み、お問い合わせは啓発事務局まで

☎ 095-845-5677